ソーシャルメディアとシェア

オンラインでの情報のシェアやコミュニケーションにおいて、とりわけソーシャルメディア利用時のプライバシー設定について考えます。ソーシャルメディア利用時のプライバシー設定におけるそれぞれの長所と短所、およびオンライン全般における効果的なプライバシー設定方法を学ぶことができます。

ソーシャルメディアの利用

パート1

クラスインタラクション

このアクティビティに進む前に、「そう思う」と書いた紙を部屋の一方に、「そう思わない」と書いた紙をその反対側に貼ります。講師がそれぞれの文を読み上げたら、参加者に自分がこれだと思った方の貼り紙の近くに立ってもらいます。どちらかわからない場合や決められない場合は、2つの貼り紙の間に立つこともできます。

次の文に移る前に、各自の見解について参加者に説明を求め、それぞれのトピックについて少し議論してもらいます。

以下の内容を伝えます。

これから文を読み上げます。内容に100%同意する場合は「そう思う」に、まったく同意できない場合は「そう思わない」に移動してください。よくわからない場合やどちらとも言えない場合は、部屋の中央で自分の見解を最もよく表している位置に移動してください。

Facebook、Twitter、Snapchat、Instagramなどのソーシャルメディアのアカウントを持っている。

ソーシャルメディアを毎日利用している。

最もよく使用しているソーシャルメディアで、自分のプロフィールを公開している。

利用しているソーシャルメディアごとに異なる友達やフォロワー、つながりを持っている。つまり、発信やシェアの対象としている人がそれぞれのソーシャルメディアで異なる。

自分の世代と大人を比べると、ソーシャルメディアでシェアされる情報に対する考え方が違う。

ソーシャルメディアを投稿するコンテンツに応じて使い分けている。

友達リクエストの範囲

パート1

以下の内容を伝えます。

ソーシャルメディアは、人々とつながり、交流するために利用できるオンラインの場です。

以下の質問を投げかけます。

聞いたことがあるソーシャルメディアにはどのようなものがありますか？

パート2

クラスインタラクション

次のアクティビティに進む前に、「そう思う」と書いた紙を室内の一方に、「そう思わない」と書いた紙をその反対側に貼ります。講師がそれぞれの文を読み上げたら、参加者に自分がこれだと思った方の貼り紙の近くに立ってもらいます。どちらかわからない場合や決められない場合は、2つの貼り紙の間に立つこともできます。

次の文に移る前に、各文の下に記載されている質問を使用してグループ内で少し議論してもらいます。

以下の内容を伝えます。

これから文を読み上げます。内容に100%同意する場合は「そう思う」に、まったく同意できない場合は「そう思わない」に移動してください。よくわからない場合やどちらとも言えない場合は、部屋の中央で自分の見解を最もよく表している位置に移動してください。

このアクティビティでは、最もよく利用するソーシャルメディアのアカウントに当てはめて考えてください。

以下の質問を投げかけます。

自分のプロフィールを公開に設定している。

1. このことはオンラインで投稿する方法に影響しますか。それはどうしてですか。影響しないと回答した場合、それはなぜですか？

自分のプロフィールは自分が本当によく知っている人や友達にのみ公開している。

1. そうしたのはなぜですか。

2. 誰でも見ることができる投稿の場合は、投稿の内容を変更しますか？その場合はどのような内容を投稿しますか？

実生活では会ったことがない、ソーシャルメディア上の友達やフォロワーがいたり、つながりがあったりする。

1. その人と友達やフォロワーになったり、つながったりした理由は何ですか。オンラインで知り合った人ですか。それともオンラインでもまったく知らない人ですか。

2. その人とはどのような関係ですか。

3. オンラインでのみやり取りしていることによって、やり取りの方法に影響がありますか。このようなやり取りをする利点を挙げてください。このようなやり取りにおいて、どのような問題や課題が考えられますか？

以下の質問を投げかけます。

受け取った友達リクエスト、フォロワーリクエスト、つながりリクエストはすべて承認する。

1. このアプローチの利点は何ですか。このようなやり取りにおいて、どのような問題や課題が考えられますか？

2. 友達リクエスト、フォロワーリクエスト、つながりリクエストはあなたのプライバシーに影響しますか？影響すると回答した場合、どのように影響しますか？影響しないと答えた場合、なぜ影響しないと思いますか？

新しい人と出会うたびに、友達リクエスト、フォロワーリクエスト、つながりリクエストを送る。

1. この行動がよいと思う理由、あるいは悪いと思う理由は何でしょうか。

友達、フォロワー、つながりを削除したことがある。

1. そうしたのはなぜですか。

以下の質問を投げかけます。

親や保護者、先生と、オンラインで友達やフォロワーになったり、つながったりしている。

1. このことは投稿する方法に影響しますか。

2. あなたのオンラインでの投稿に、日々関わりのある大人がコメントすることはありますか。

3. 親や保護者、先生と、友達やフォロワーになったり、つながったりする場合、どのような利点や課題が考えられますか。

友達の友達、ソーシャルメディアで直接つながっていない人に、プロフィールの情報の一部を公開している。

1. 公開しているのはどのような情報ですか。

プライバシー設定を確認または変更したことがある。

1. そうする理由は何ですか？またはそうしない理由は？

2. プライバシー設定は簡単でしたか？わかりにくかったですか？プライバシー設定の確認や変更はどのようにしたら簡単になると思いますか？

ネットワークの規模について

パート1

以下の内容を伝えます。

次は、ソーシャルメディアのオンライン利用者の潜在的な規模についてお話ししましょう。

写真、動画、テキスト投稿などのコンテンツは主に2通りの方法でシェアされます。まずは、デフォルトの共有範囲(自分の友達・フォロワー・つながりのある人など)でコンテンツをシェアする場合です。この共有範囲に友達の友達を含めることもできます。もう1つは、上記の対象に含んだ人が、さらにその友達・フォロワー・つながりのある人にシェアする場合です。

一次的な対象をあなたと直接つながりのある人に限定することはできますが、これらの人がさらにコンテンツを再シェア、再投稿、リツイートする先の範囲を管理することは困難です。

以下の質問を投げかけます。

仮に、自分の友達・フォロワー・つながりのある人以外にもコンテンツをシェアし、その人たちがそれぞれの友達、フォロワー、つながりのある人にこのコンテンツをシェアしたとすると、最終的にどのくらいの規模の人数にシェアされると思いますか。

パート2

クラスインタラクション

次の問題と答えをホワイトボードに書きます。

以下の内容を伝えます。

ちょっとした計算をしてみましょう。例えば、ソーシャルメディアのあるプラットフォームではあなたに2人の友達、フォロワー、あるいはその他のつながりのある人がいたとします。その人たちにそれぞれ3人の友達、フォロワー、あるいはつながりのある人がいる場合、あなたがそのプラットフォームでシェアするコンテンツを最大何人が目にすることになりますか？(友達、フォロワー、つながりのある人は重複する場合があります。)

1. 回答: 2 + 2 x 3 = 8人

同様に、あるソーシャルメディアであなたに10人の友達、フォロワー、あるいはつながりのある人がいたとして、その人たちにそれぞれ10人の友達、フォロワー、つ

ながりのある人がいる場合、あなたがそのプラットフォームでシェアするコンテンツを最大何人が目にすることになりますか？

1. 回答: 10 + 10 x 10 = 110人

ソーシャルメディアプラットフォームであなたに300人の友達・フォロワー・つながりのある人がおり、その人たちにそれぞれ300人の友達・フォロワー・つながりのある人がいる場合、あなたがそのプラットフォームでシェアするコンテンツを最大何人が目にするでしょうか。

1. 回答: 300 + 300 x 300 = 90,300人

以下の内容を伝えます。

以上の計算では、あなたと直接つながりのある人たちが、それぞれ直接つながりのある人たちにコンテンツをシェアしますが、その後は追加のシェアが発生しないことを前提としています。しかし実際には、コンテンツがこの2つの階層以上の広範囲にシェアされる可能性があります。

パート3

以下の質問を投げかけます。

友達の友達の中には知り合いもいるかもしれませんが、知り合いでない大勢の人が、オンラインでのあなたの行動について簡単に知ることができる可能性についてどう思いますか。この点についてどのようなマイナス面やプラス面が考えられるでしょうか。

なぜ、このことが重要なのでしょうか。

このことはオンラインでシェアする方法に影響しますか。なぜでしょうか？または影響しない理由は？

オンラインでのシェア

ディスカッション1

以下の内容を伝えます。

オンラインにおいては、特定の人を対象にコンテンツをシェアしたつもりでも、プライバシー設定を公開にすると予想外の注目を集めてしまう場合があります。

オンラインでシェアしたコンテンツは、ソーシャルメディア上の「クチコミ」であっという間に広がり、コピーされたり、さらにリミックスされて変更が加えられることもあります。

以下の質問を投げかけます。

クチコミで広がった事例を考えてみましょう。

1. 思いつく事例がない場合は、見たことがある、あるいは友達とシェアしたことがあるインターネットミームやリミックスされたコンテンツ、人気の動画などを考えてみるよう促します。

インタラクション

クラスインタラクション

あなた自身や参加者にとって身近な地域やコミュニティの状況に関連する最近の例を紹介し、このコンセプトを強化します。

ディスカッション2

以下の内容を伝えます。

「バイラル」とも呼ばれるクチコミの現象は自分のコンテンツに注目を集めたい場合に効果的ですが、想定外の注目を集めることで嫌がらせやネット上のいじめなどにつながることもあります。リークされたり自分の許可なくシェアされたりした非公開動画によって、自分の評判に悪影響が出ることもあります。

以下の質問を投げかけます。

自分に関するオンラインコンテンツが、意図した人々以外にもシェアされるのはどのような場合ですか。これによってあなたやあなたの評判にどのような影響があると思いますか。

ソーシャルメディアプラットフォームのプライバシー設定

パート1

以下の内容を伝えます。

これまで、オンラインでの行動をすべて公開しないほうがいい理由についてお話ししました。次はオンラインでのプライバシーの管理方法について見ていきましょう。

パート2

クラスインタラクション

また、各質問の下の記載文に沿って議論のポイントを明確にします。

以下の内容を伝えます。

情報のタイプによってプライバシー設定を変えることに意味があると思いますか？

1. 考慮すべきプライバシーのレベルは情報のタイプによって異なることを視野に入れましょう。自分の顔写真、政治観や信仰に関するツイート、面白い動画のストーリーを多くの人にシェアしたいと思うこともあるでしょう。

シェアする相手に応じてプライバシー設定を変えるというのはどうでしょうか。例えば、あなたのソーシャルメディアアカウントでは、同じコンテンツが等しく親や保護者、友達に表示されるのでしょうか？

1. 皆さんは、家族には自分の投稿にコメントしてほしくないけれど、友達にはリアクションしてほしいと思っているかもしれません。

自分がタグ付けされているすべてのコンテンツをチェックして内容を確認することはありますか？そうする理由は何ですか？またはそうしない理由は？

1. 髪型がイマイチの日に撮られた写真や、自分に関してシェアしてほしくない投稿など、自分にとって恥ずかしいコンテンツを削除したいと思うこともあるでしょう。

Facebookなどの一部のソーシャルメディアでは、コンテンツが自分のプロフィールに表示される前に、必ず本人がチェックして承認の可否を確認できるよう設定変更することもできます。これは良いことだと思いますか？なぜそう思いますか？また

はそう思わない理由は？

1. このような設定をしておけば、自分が恥ずかしいと思うコンテンツが自分のアカウントに紐付けられないようにすることができます。ただし、他の人が投稿しているコンテンツについて、その人のアカウントで友達やフォロワー、つながっている他の人とシェアされないようにすることはできません。

どのような場合に、私たちは自分を検索できる人を制限したいと思うでしょうか？何か例はありますか。

1. 知らない人やよく知らない人とソーシャルメディアで友達やフォロワーになったり、つながったり、そのような人から迷惑メッセージ送られることは嫌でしょう。

親や保護者と、オンラインで友達やフォロワーになったり、つながったりしていますか。先生や他の大人とはどうでしょうか。

1. これによってシェアするコンテンツのタイプや、コンテンツをシェアする相手は変わりますか。

親や保護者、先生があなたのプロフィールを見るために、あなたと友達やフォロワーになったり、つながったりする必要はありますか。

1. 参加者は、各自のプライバシー設定で自分のプロフィールが一般の利用者に表示される設定になっているか確認する必要があります。親や保護者、先生が参加者のプロフィールを見ることができる他の方法についても考えてみます。

各ソーシャルメディアでプライバシー設定を変えるというのはどうでしょうか。Twitterではツイートを公開していますか。非公開にしていますか。何人があなたのSnapchatストーリーを見ることができますか。何人があなたのInstagramフィードを見ることができますか。他人がYouTubeであなたの動画を見ることができますか？Facebookでのプロフィール写真以外のあなたの写真は他人にも表示されますか？

1. これらの点について参加者がわからない場合は、プライバシー設定があることを知らせます。

実名でツイートしていますか。実名以外でツイートしていますか。それはなぜですか。

1. 参加者は一般の利用者に自分の実名を知らせたくないかもしれません。その場合は実名以外を使用するでしょう。

パート3

クラスインタラクション

参加者を2人ずつのペアにします。

以下の内容を伝えます。

プライバシー設定はわかりにくいものです。

ペア同士で数分間、プライバシー設定について質問や意見を交わしてください。

クラスインタラクション

プライバシー設定について質問や意見を交わす時間を5分取ります。グループ全体で考えをシェアし、挙がった質問に回答してもらいます。講師が回答を提示する前に、まず参加者に回答してもらいます。

インターネットにアクセスできるコンピューターやモバイルデバイスがあれば、プライバシー設定の管理方法を実演します。

課題

ガイド

以下の内容を伝えます。

ここまではソーシャルメディアのプライバシー設定についてお話ししてきました。次に、これまで学んだ内容を他の人に伝えるためのガイドを作成してみましょう。

この後30分間で、他の人の参考になる簡単なガイドを各自で作成してみましょう。

1. ソーシャルメディア投稿の公開範囲について考えます。

2. 他の人に公開したい情報や非公開にしたい情報、そしてそれぞれの理由を考えてみましょう。

3. ソーシャルメディアのプライバシー設定を確認または編集したい理由を考えてみます。

4. コンテンツごとにプライバシー設定を変えるにはどうすればよいか、またそのようにしたい理由についても考えます。

ガイドのフォーマットは問いません。文章のみのステップガイドや「ユーザーガイド」のようなフォーマットにしたり、写真やフローチャートを取り入れたり、このような内容を伝えるうえで役立ちそうな他の方法でも構いません。自由に作成してみましょう。次の点も考慮してください。

1. ソーシャルメディアでプライバシー設定を確認、変更する方法を伝える。

2. 先ほどのグループディスカッションを基に、重要だと思うプライバシー設定に関する質問への回答を示す。

課題

さまざまなプラットフォームについて取り上げることができるように、参加者ごとに異なるプラットフォームを選ぶようすすめます。この課題を完成させる時間を30分取ります。

この学習コンテンツは、ハーバード大学バークマン・センターのYouth and Mediaチームによって開発され、クリエイティブ・コモンズ表示-継承4.0国際(CC BY-SA 4.0)パブリックライセンスに基づいて提供されています。これらのコンテンツは、Youth and Mediaチームをオリジナルソースとしてクレジット表記する限り、商業利用か否かにかかわらず、複製や派生物の作成を含む利用が許可されます。また、複製物や派生物を共有する際にも同じ条件が適用されます。提供中の学習コンテンツおよび今後提供される学習コンテンツは、バークマン・センターのオンラインプラットフォーム、Digital Literacy Resource Platformにも用意されています。